



(2010年) **4月** [3月](#) [2月](#) [1月](#)

['09-12月](#) [11月](#) [10月](#) [9月](#) [8月](#) [7月](#)

[6月](#) [5月](#) [4月](#) [3月](#) [2月](#) [1月](#)

ご意見やご要望は
こちらのメールで



[Home](#)

[Back](#)

4/30	金		<ul style="list-style-type: none"> ●明日からニューヨーク、署名やカンパが寄せられて630筆分をもっていくことになりました。すでに集めて送った分と合わせると960名くらいになりました。首長さんの署名が来ていないところが気になってもう1度しっかりと電話をさせていただきました。最終95%の首長さんから頂くことが出来ました。 ●署名を頼みながら赤旗を増やしてまきをいただきました。旅支度は夫に任せて留守中は次女が別荘代わりに帰ってきてくれることになっています。 	
4/29	木		<ul style="list-style-type: none"> ●上牧民報原稿 ●核兵器のない世界の署名を皆さんがどけてくれて持参分が461名分になりました。つるにピースと書いた折り紙もいただきました。すでに200名分は渡しています。明日1日もう少し頑張ろうと思います ●吉野林業を考える会、川上村に行ってきました。森林組合についての学習を行いました。次女が孫を連れて帰ってきました。久しぶりに全員そろって夕食。ももちゃんは私のイヤリングを見て「みっちゃんばあば、これ何でしてるの」と聞いてきました。「お洒落」という「えーそんなに太っているのに」とびっくりしていましたが、おなかが痛くなるくらい笑ってしまいました。 	
4/28	水		<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前早朝宣伝 ●赤旗新聞の集金 ●奈良県議会基本条例検討委員会、第2回目 基本的に何を盛り込むのかを話し合いました。 ●核兵器のない世界の署名を、奈良県は全自治体で非核平和宣言をおこなっているためまた署名をいただけない自治体に直線電話をしてお願いさせていただきました。どことも快く返事をしていたが、念願であった奈良県下の全自治体の首長さんの賛同署名を持ってニューヨークに行くという願いが実現できそうです。自治体によっては声をかけてくれたと喜んでくれて届けていただけるんですかお願いしますと逆にお礼を言ってくれたところもありました。 ●新聞のおすすめ 日曜版2部 民報1部 	
4/27	火		<ul style="list-style-type: none"> ●ホームページ日記 ●核兵器のない世界の自治体の首長さんの署名、共産党の各議員さんをお願いをさせていただきました。出来れば奈良県の全自治体が集れば良いと思っています。歴史的会議まで後わずか、悔いの残らないように。 ●障がい乗り越えて生きる大切さと平和の尊さを学ぶ、グエン・ドクさん講演会を聞きに生駒に行ってきました。枯葉剤は、ジャングルに身を隠してたかうベトナムを見つけるために葉を枯らす目的で大量散布されましたが、その2年後、ベトナム人もアメリカ兵も異変が起きてきました。植物も生物も生きられない土地になってしまった。その土地に移り住んだ人の中にドクさんの両親もいた。体がひとつ頭が2つの子どもが生まれる。分離手術語19年間はベトナムは植物状態で生きていたが亡くなったドクさんはベトナムから臓器などをもらい今一緒に生きている。平和村で事務の仕事をして子どもたちの世話をしているということです。ここにはベトナムの政府の援助とともに日本から多くの支援が寄せられて運営しているとのこと。ベトナムは日本にとでも感謝して結婚して半年前の双子の赤ちゃん誕生男の子には日本語の富士に当たる名前女の子には桜に当たる名前をつけたそうです。ツーズー病院の医師も来られていました。女性医師が2人男性が1人。皆さんとても優しく穏やかな会話をさせていました。戦争に反対してくださいと言われたのが印象的です。 ●生活相談2件 ●道路問題 ●うつ病の問題 	
4/26	月		<ul style="list-style-type: none"> ●各派代表者会議、田尻議員が出席してこの間のお詫びと経過を報告しました ●議会運営委員会、議会基本条例についての共産党としての意見を事務局に提出 ●北葛城郡ブロック会議 ●NPT再検討会議使節団参加者うち合わせ会議、奈良県原水協からは17人うたごえ、生協、天理教平和の会など合わせて23名になります。皆さん熱い思いをもって参加されます。前回参加の土庫病院の吉川先生から詳しいアドバイス、時差、チップ、食事、などなど。パレードでは奈良をアピールするために平和委員会のかたが手作りのゼッケンをプレゼントしてくれました。胸にジュゴンの小さなぬいぐるみがついています。アメリカの人たちにアメリカはジュゴンの住むところに基地をつくらうとしていることを伝えてプレゼントしてください。 ●原爆の桜のファイルには憲法9条が各国の言葉で訳されています。日本中の署名が国連の前に積み上げられパレードの最後にはその前で記念写真をとることになるようです。参加者名簿の中に86歳になる静岡の叔父の名前を見つけました。平和運動を一筋に頑張ってきた叔父です。それが今孫たちにバトンが渡されています。 	
4/25	日		<ul style="list-style-type: none"> ●今井事務所開設の挨拶 ●靴下祭り、竹取公園で毎年恒例ですが今回は各地の商工会が協賛でさまざまな物産展が行われていました。 ●第3回奈良県自閉症協会総会、大和郡山市の三の丸会館に行ってきました会長挨拶で発達障害者支援法が出来て自閉症が埋没している面があるとのこと。知的障害でもなく精神障害でもない。施設解体論があるが施設が必要な人もいます。施設入所がすぐ人権侵害にはならない、だれもが安心して暮らせる奈良県にと言われました。私も挨拶させていただきました。児童虐待で発達障害など育てにくさがあると虐待につながりかねないこともあり、このような啓発活動はとても意義がある。また障害を持つ子どもが急増しておりその原因を究明することが必要、国会議員もきていましたので国レベルでの説明をお願いしておきました。 ●広陵支部会議 全国会議の報告 ●高田の森本忠紀さんからNP T の壮行会コンサートのお誘いを受け高田市の葛城コミュニティセンターに行ってきました。ピースウォークでいっしょに歩いて知り合いになりました。森本さんは沖繩民謡やサンシンの演奏をされますが友人がギタリストや、バンド演奏など、もっと多くの方に聞いて欲しかった演奏会でした。 	

		<p>ちょうど沖縄の基地撤去を求める県民集会が始まる3時から同じ時間に開催とても暖かいアットホームのコンサートでした。ダンシングミュージックでは皆で一緒に踊り楽しい壮行会になりました。</p>  <p>●御所市は中垣、中北そろって当選。、東吉野村九里さんが14票差で次点でしたが、直前の発表でたった5日間の選挙、総選挙時で56票が123票に大躍進でした。</p>	
4/24	土	<p>●東吉野村村会議員選挙の支援に行ってきました。新人の候補者の人柄が少しずつ浸透してきていて、宣伝しても暖かい雰囲気を感じました。娘さんが山村留学した東吉野中学校前でも宣伝、部活の子どもたちも手を振ってくれました、先生にもご挨拶。木の家を作っていた人にも声をかけると、村営住宅の建設中、もっと木材を使ってもらわないと仕事がなくて大変だといっていました。1番おくの地域に言って宣伝。こんな奥までわざわざ来てくれてと恐縮してもらいました。買い物は週3回車で売りに来るのでそれで生活できるようです。医療は村内にある診療所や開業医の先生。いけないときには往診にも来てくれるとのこと。人がだんだん減って何とかしないと村も大変ですと過疎の不安が伝わります。</p> <p>●このものではないという人も演説を聞きに出てきてくれました、実家が空き家になっているので時々掃除に帰ってくるとのこと、癒しの空間に出来ないかと考えているそうです。応援してくれている人も親戚に候補者がいるので、つらい立場ですとの心境も。小さな村だけに地縁・血縁の壁が打ち破られるか。12年ぶりの議席が、取れるかどうか、いよいよ明日は投票日です。</p>	<p>ページトップへ</p> 
4/23	金	<p>●太田あつし参議院予定候補とともに5月8日の事務所開きのご案内をさまざまな方々や団体に届けようということになりまして、情勢が大きく変わりましたので共産党もどこでも呼びかけようということになりましたと聞いて訪ねると、どこでも歓迎していただきそれはいいことです。「共産党も変わってきたと思う。自分たちだけというのではなくソフトな感じで、言うことがもっともなことが多い、名前を変えたらどうですか、民主とはぶれてばかりいる」との声が次々に。共産党がぶれないのは綱領を持っていて、そこにはアメリカの属国になっているようなことはやめよう、大企業に対してももうけるなどは言わないが企業としての社会的な責任を果たしてもらおうという2つの柱があってそれを貫いていますと会話ははずみしました</p> <p>●核兵器のない世界の署名もお願いしていたものを頂きました</p> <p>●太田さんは本人と会ってもらうほうが高感度抜群です</p> <p>●大和郡山市で県議団5人そろっての議会報告会を行いました。県政に対する要望や質問がたくさん寄せられました。</p> <p>●東吉野村演説会に行ってきました。候補者が各地の災害のときのボランティアで現地に救援に行かれていたことなど初めて知りました、この間村民の方から、交通政策などを訴えると逆にお断りしますと目に涙を浮かべて頼まれる。この想いをどうしても議会に届けたい。と熱い思いが伝わってきました。12年ぶりのチャンスです。</p>	
4/22	木	<p>●舛添新党が出来ました。自民党の細胞分裂です。民主党も元はといえば自民党。そのうちに消費税の増税や憲法改正でまたくっつくのでしょうか。いよいよ共産党の出番です、頑張り時です。</p> <p>●ホームページの更新</p> <p>●赤旗集金</p> <p>●中南和地区常任会議</p> <p>●みっちゃんの宅急便がやっと完成しました。</p> <p>●1年生の孫のかぼんを見せてもらいました。算数の本に鉛筆で動物ごとに囲っています。ゾウときつねと一緒に囲われていました</p> <p>「あんな、きつねはゾウに化けることが出来るからいっしょにしてん」といっていました。なるほどと感心しましたが、これでは間違いです。1年生を教えるのって大変ですね。明日は5時間だそうです。給食と休み時間がお気に入りのようです。</p>	
4/21	水	<p>●王寺駅前早朝宣伝、波多野議員と支部の人もきてくれて子育てカフェのチラシを配りながら宣伝しました。児童虐待シンポジウムの報告をすると皆さん関心があるようで、西友前のエスカレーターから注目して聞いてくれました。</p> <p>●子育てカフェに娘と参加。宮本議員から奈良県の子供にかかる県政について報告。30人数学級にするのに必要な予算は京奈和自動車道路 メートル分という説明はわかりやすかったです</p> <p>テールごとに分かれてさまざまな年代の人と話し合いを行いました。私のグループでは、子どもの医療費や母子家庭の医療費が一立替払いであとから500円以上が払い戻しになる制度に対して、「子どもが病弱で月に2万円も医療費がかかりもっと早く還付してもらおうか500円だけですむようにしてほしい」</p> <p>「夫が障害があり概観はわからないが全てに介護や見守りが必要、家賃の安い県営住宅に入ることが出来周りの人も子どもをかわいがってくれて、子育てしやすくなった」「スクールカウンセラーの先生が相談のつてくれる、聞いてもらえることでほっとできる」「今までだれにもいえなかったが個々に来て皆に聞いてもらえて、気持ちがすっとした」「ヒブワクチンの助成制度ができるまえに1回6000円もかかって接種した」「子どもと24時間いるのがしんどいのと夫の収入がへって働きに出たが、新型インフルエンザで保育園が休みになって職場を休まなくてはいけなくなり収入が減って保育士の負担が大変」「ならば子どもを連れて行くところがない、神戸にいたころは動物園、水族館、プラネタリウムといろいろあって子どもは無料では入れた、今はお母さんが集ってどこかに行くというときに、ピピレにいく、ヨーカドーにいくという話になる。遊具があるスペースで子どもを遊ばせる。奈良公園も広いけれど遊具がなくて遊ばせるところがない」「高校の学費無料はとても助かる。奨学金を受けて返済になると一旦国民金融公庫で借り替えないと金利が高くて大変」「子どもを一人で遊ばせられない」などなど、直接のいろいろな声を聞くことが大切だと実感しました、また必要な制度や相談窓口を紹介させていただきました。困っている県民がいて、対応する制度があるのに、知らないために活用されないのはもったいないことです。</p> <p>●御所の演説会、葛公民館、御所幼稚園で行いました。稲次直樹医師が応援にきてくれて、「奈良医大の学生当時ベトナム戦争など何かできることがかかっていたので学校から政治活動の禁止に触れる規則違反で退学してもらおうといわれ、共産党に相談に行ったら、憲法にそんなことは書いていない憲法を生かす立場で対応するようアドバイスを受け自治会活動を頑張った、共産党の議員はだれ</p>	

			<p>も自分が議員になりたくてなったわけではない、いろいろ新しい党ができて、国民の目先をごまかして議席を取りたいため、共産党へのご支援を」と訴えました。次の日曜日が投票日です。</p>	
4/20	火		<ul style="list-style-type: none"> ●東吉野村損壊議員選挙の告示日で日本共産党の新人候補の出発式に参加しました。決まったのが直前で、出発式に初対面の候補者は初めてでしたが、20年前娘さんが山村留学したのをきっかけに家族で移り住んで、大阪まで通って定年退職をされ、地元の皆さんに恩返しをしたいと立候補していただきました。とてもやさしそうな頼りになりそうな人柄が伝わってきました。共産党への期待を肌で感じました。榎本議員の引退後12年間空白です。どうしても議席を取り返したいものです。村内で宣伝させていただきました。八重桜が満開で雨でしたがみどりも水も美しく満喫させていただきました。 ●平城遷都1300年の内覧会が平城京で行われ見学に行ってきました。改めて平城京の広さを実感、ここから眺める山々が美しく奈良のよさを再確認。大極殿は何度か建設途中で見に行っていました。当時会場いっぱい書かれていたはずの花の絵が天上に飾られていてこれをつくるまでにどれほどの人手がかかったのか、と感慨深いものがありました。とにかく広すぎて体力がないと廻れません。 ●ローマのパチカン宮殿に行ったときに一番奥に何があるのかいってみたら椅子でした。ここでも、もたかみくらという天皇が座ったとされる椅子が置いてありました。周囲が塀で囲われていましたが、世界遺産平城京に、偽者の塀を作ることは来場者に間違った認識を与えるのではないかと思います。 ●県議会報告会の打ち合わせ。 	
4/19	月		<ul style="list-style-type: none"> ●県庁へ ●生活相談 ●宇陀市で黒豆を作っているグループが宇宙に黒豆を届けようというプロジェクトを立ち上げているとのこと。 <p>県の応援を欲しいとのこと、担当課に連絡。会合に出席してもらえることになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保育関係資料の取り寄せ ●中和幹線の開通に伴い、高田、法隆寺線との交差点が渋滞したとのこと信号機の時間配分の見直しを要望しました。実態を調査してくれることになりました。 ●議会報告の原稿作成 ●20億事務局会議 	
4/18	日		<ul style="list-style-type: none"> ●御所市議会議員選挙、中北秀太郎候補の出発式に参加。定数15名に2名オーバーの激戦です。幼いころから知っていた息子さんの応援の訴えに親を思う気持ちと、何とか当選させて欲しいという懸命な訴えに感銘を受けました。街頭宣伝5箇所、自公政治はこめん、民主には裏切られた日本共産党への期待を感じました。 ●安心してお産ができる奈良県にしたいの会総会に出席。陣痛促進剤で20年前にわが子を失い、薬害訴訟を続け現在厚生労働省の医療保健審議会委員になっている勝村久司先生の講演を聞かせていただきました。陣痛促進剤は人によって200倍くらいの効果に違いがあり、点滴も1分間に3滴くらいで状態を見ながら実施しなければいけないようなものですが、実際には全ての妊婦に1時間に1錠5回、産むときに点滴注射といったパターン化が行われてきたこと。医師看護師不足や人件費を削減するため使われ、火曜日の出産に対し日曜日の出産は半分、しかも毎年その差は全体のお産の3分の1になるとのこと。また1年で最も産が多いのは12月25日これも調整でおこなわれることが多いこと。また時間帯も昼2時ごろが多いこと。助産師の分娩は時間帯はゆるやかなカーブで一番多いのは朝6時です。お産という自然の営みを利益優先でコントロールしてきたことはさまざまな問題に広がっているように感じました。 ●産科の保険は適用されていませんが、そのため統計もきちんとしたものが取れずに問題があるといっていました。たとえば助産師の配置基準すら決まっていないとのこと。しかし出産一時金は社会保険や国保から支払われており保険適用にしたほうが良いというのが意見でした。 ●私は、知的障害が急増して養護学校を作ってもすぐにいっぱいになってしまう原因が何かをいろいろ検討しているが、陣痛促進剤の影響はあるのかと聞きましたら、公にされていないが新しいお産の姿と取り上げられたが一方で皇室の分娩を扱うチームからは危険が指摘されてきたそうです。4月から医療機関で診療明細に使った薬などが記載されることになりましたが、勝村さんが言い続けてきたことがやっと実ったそうです。 	
4/17	土		<ul style="list-style-type: none"> ●東京に雪が降ったそうです、 ●新婦人で箸袋を作りました、といっても布の裁断から、つくり方まで全て教えていただき、決まったところを縫うだけなのですがとても素敵なものが出来ました。 ●香芝市演説会、情勢について報告をしてほしいとの以来でしたのでこの間さまざま変化がおきていることを話しました。 ●在宅ホスピス研究会 榎原文化会館大ホールで開かれ参加しました、奈良医科大学の麻酔科の高橋先生ひばりクリニックの杉山先生から講義を受け会場の諮問に丁寧に答えてくれました ●奈良県の医療というところから問題が多いように思っていました。全国的に見て在宅で死を迎えるのが全国1位だと聞いて驚きました。目からうろこでした。がんの場合はいよいよ最後というときまで意識もはっきりしているし、自分のことも出来ている人が多く末期がんで介護が必要な人は、2週間くらいだそうです。そのくらいなら在宅でも可能です ●会場から身寄りのない一人暮らしの人の在宅ホスピスの事例はとの質問に、家で一人で死んでもかまわないとの本人の固い意志があつて在宅を支えたが、最後はとても安らかだったとのこと、また本当の病名を隠して家族が隠しきれず医師の相談して、医師からがんで余命が少ないことをつたえてから、カラオケ三昧、孫に財産を分けるのに、かわいがっている孫と色をつけたい、何も知らずに死んでしまったら同じような配分になることと生前中に納得行く形で財産を分けるなどやって、遺影写真もばっちりきめて、告知から4年も長きでなくなった人など、生きることを手伝えることが緩和医療という説明になるほどと思いました。 	ページトップへ

			<ul style="list-style-type: none"> ●緩和ケアはいつから始めるのかというテーマでとてもわかりやすい話でした、そして緩和ケアはがんと診断があったときから始めるのがいいとのこと、それはがんは常に体に細胞が出来ますが抵抗力で病気にはならない、ところが抵抗力がやわつてくるとがん細胞が優先して病気になるってしましますがそのとき痛みをとることで免疫力が高まるそうです。痛みがあると免疫力がやわくなるのががんの進行も進み、結果的に緩和ケアを受けていくほうが寿命が延びるとのことでした。これも知らなかったことです。奈良県はがん拠点病院の医師と地域の第1戦の開業医がこの様な形で一緒に学ぶということは全国にはないとのことでした ●ネットワークを広げてどこでもこうした医療が受けられる奈良県にしたいと感じました。 	
4/16	金		<ul style="list-style-type: none"> ●中和幹線の開通式に参加。道路の上での式典でこんなことは開通してしまえば二度とないことです。寒い日でしたがぐすだまを割るための紅白のひもをひくのに参加させていただきました。正面に二上山、周囲に大和三山が見渡せば素晴らしいところです。高田区間も開通してとても便利になりました。県道への昇格が必要です。 ●各派代表者会議、副議長の副議長辞表届けを受けて急遽開催。新聞報道しか経過がわからず、民主党からお詫び。また民主党の中で調査した事項について各派に報告してもらおうことになりました。その結果を見て、必要があれば政治倫理条例に基づく対応が必要と意見を述べておきました。副議長の不在を出来るだけつらくないように、6月議会を前倒しにしてその議案のみ先に行う方向で検討していくことになりました。 ●安井議長に核兵器のない世界の署名にサインしていただきました。 ●橿原市内の県の関係機関に橿原市議団と挨拶新聞のおすすめ。日曜版4部、民報2部 ●子育てカフェのお誘い。 ●核署名のおねがいいき、赤部せんべいのごちそうについて聞かせてもらいました。コツは良く伸びるように普通のもちつきに倍くらいつくそうです。以前にも復活を試みたことがあったようですが道具がそろわずに断念したとか。全国都市公園大会までに地元の特産で復活できたらいいと思っているのですが、どうなることやら。やるなら応援してくださいとのことです。 	 
4/15	木		<ul style="list-style-type: none"> ●JA奈良中央会と懇談しました。昨年共産党との懇談がありました私は初めてでした。以前地元の農協を廻ったときあるところでは、うちは違いますからと断られた経験がありましたが、今回はきちんと準備をして快く迎えていただきました。奈良県の農業の現状や課題を分かりやすく説明していただきました。奈良県は耕地面積がせまく、同じような米作りでもコスト高になりますが国の価格補償がそうした地方の条件を考慮せずに一律で行っていることは問題だといわれていました。県委員長が25回大会の決議での農機具問題や経済対策の問題を紹介すると「全くその通りです」との返事。自民党1党支持から全方位外交に変わってきていることを実感しました。奈良県では米の生産が45万トン、実際の需要は100万トン、50%の減反を行っていますので減反をしなければ100%県産のお米を食べることが出来ます。 ●現在農協では転換作物に飼料となる青丈の高い稲を作り北海道の牧場に良く見られる家畜の餌の梱包が今年の秋から奈良県でも見られるようになるそうです。しかしそのための機械は1式で約2000万円もかかり農協が機械を貸していますがとても採算が取れるものではありません。 ●耕作放棄地についても農協が間に入って農地を提供する人、新規に農業を希望する人をつなげる仕事もしています。単一の強みを生かして奈良県の農業を再生するのにご苦労されていることが良くわかりました。もっとお米の需要を伸ばして欲しいといわれていました。役員皆さんお弁当を持参させておられるそうです。世界が食糧の危機を迎える時代に、豊に実る田畑をつぶしていく政策は間違っています。奈良県で100%自給が可能であれば奈良県の景観もずいぶん変わることでしょ。集落の共同や水害の防止など、さまざまな効果がでてくると思います。民主党の日米FTAはアメリカの米を受けることになりもって壊滅的打撃を受けることになるでしょう。ここでも一緒に日本の農業と食料を守る共同の取り組みを進展させていくことに必要性を痛感しました。 ●子育てカフェのお誘い。ひまわり保育所に申し入れを行いました ●核廃絶の署名預けているところに行きましたらまだどこかを廻っているとのこと。5月1日にはニューヨークに出発です。手荷物で持参しますので4月の終わりの週には届けて欲しいと思います。ご協力お願いします。 	
4/14	水		<ul style="list-style-type: none"> ●タバ帰りが遅かったので早朝宣伝どうしようかと迷いましたが全国の皆さんのことを思い出し五位堂駅で宣伝をしました。 ●葛城税務署に不足書類を届けに行きました。 ●今井事務所にて池田英子香芝市議員から25回党大会の報告を聞く会を昼食をとりながら行いました。 ●第2回奈良県議会基本条例検討委員会が開かれました。スケジュールについて原案が固まってからパブリックコメントではなく、意見を聞く場を持って参考にしてはどうかと提案しました。自民党からは議会の責任で基本を定めてからのほうがいいとの意見。結論は原則公開、ホームページや広報で委員会の予定などを知らせる。また各委員会と同様にネットで同時配信が可能かを検討してもらおうことになりました。 ●私は、条例で定めて新たなルールをつくる問題とすでにルールがあるのに使い切れていない問題があるとして、政治倫理条例もつか言われていないと問題提起。議会の賛否に対して意見がないのに賛成とすることで今後超党派で県民に議会報告会をするにも出来ない。このような点も考えていくことが必要ではないかと発言しました。 ●他の会派の議員から事務所に赤旗日曜版を入れて欲しいと向こうから声をかけてくれました。情勢が変化してきていることを実感。宮本議員と、庁舎で新たに異動された方に挨拶と赤旗のお願いをしました。日曜16部民報8部の拡大。 	
4/13	火		<ul style="list-style-type: none"> ●日本共産党本部にて全国都道府県議員候補者全国会議が開かれて参加しました。 ●志位委員長の報告  <ul style="list-style-type: none"> ●参議院選挙で勝利をするために政権交代の8ヶ月をどう見るのか。民主党の国民の裏切り、それが自民党に結びつかず支持なし層の急増、新政党は保守の枠の中で構造改革をもっと徹底させるといふみんなの党、改憲、増税の、たちがれ日本いずれも国民の願いにこたえられない、政治を変えたのは後期高齢者医療の怒り、障害者自立支援法、生活保護の母子加算、老人加算の廃止、普天間基地問題、労働者派遣法いずれをとってもこの間、日本共産党が国民とともに戦ってきた切実な要求が政権交代の原動力、民主は中途半端、この改革を国民の願う道に変えるには共産党を大きくさせることが重要、この間、日本共産党が得た、地方選挙の得票は今回目標の650万の9割になる。頑張れば可能な数字。 ●全ての選挙区が議席を目指してたたかうという方針が出ました。私は過去3回参議院の候補者をやりましたが、奈良で1人区が取れるはずがないと比例優先の位置づけの選挙を行いました。候補者と回りの有権者の期待と問うの方針のギャップのようなものを感じてきました。やっとなりました。太田あつしさんの勝利のために頑張ろうと決意しました。 ●午後からは全国の報告が次々と。激動の情勢が各地でドラマチックに変化がおきていつ、変化を起こしていることに感動しました。参議院まであと72日。 	

				
4/12	月		<ul style="list-style-type: none"> ●政府交渉のため東京に行きました。昨日と比べると真冬に戻ったような気候で、雨が斑ぶりで気温が6度。寒くて震えていました。文化庁、総務省、国土交通省、農林省、厚生労働省、項目が多岐にわたりましたが、大滝ダムの問題では白屋地区の住民が訴訟を起し判決が出ましたが、損害賠償を求めている住民に対しては一定の補償をしたとのこと住民は負けています。 ●交渉では住民の補償を求めるとともに、これ以上奈良県に負担を増やさないように求めました、国土交通省は負担増にならないようにしたいと回答。 ●三之公の原生林の伐採後の整備を求めました。自然に樹木が生えてきていて問題ないとの認識を示したため、今手を入れれば100年200年の森になる。放置しておくと同流が減少して吉野川の瀬切れ現象が起きると大変なことになると国としても対応を求めました。 ●介護保険のローカルルールは個別の状況を見て対応するように通知をしているとのこと、国の指導と現実と大きな開きがあり徹底を求めました。和歌山県議団とも一緒に交渉しましたがならで気付かなかったことも交渉にでて勉強になりました。 	
4/11	日		<ul style="list-style-type: none"> ●児童虐待を考える集いを開きました。コーディネーターという大役で心配でしたが、参加者の皆さんから多くの発言が次々と寄せられているような課題が見えてきています。 ●パネラーの先生方のそれぞれの立場からの発言、民生委員さんやされている人は地域というが、地域が何をするのか。子育て中のお母さんからは子どもがなくなるとどうしたらいいかわからなくなってしまう。貧困の問題、行政の責任を放棄する流れの中で課題ばかり増えて人も予算も付いていかない。不登校や虐待は親の責任問題に思ってしまうと責任論が先立て言えなくなってしまう。日ごろのネットワークで困難を伝える体制が大事。検診のあり方。実際に虐待を受けた方が発言、子どもがいるが成長に合わせてフラッシュバックがおき精神科にも通っている。虐待はずっと引きずる問題で社会全体でなくしていく課題、この釈迦の中で私たちが社会から虐待されているように思う……。もともと時間が欲しかったと思います。 	
ページトップへ				
4/10	土		<ul style="list-style-type: none"> ●家族サービスで孫たちと遊園地に行ってきました。来月3人目を出産予定の娘は子どもたちを連れて行ってやりたけれど、自分の体も心配でということで、鈴鹿サーキットへ子育て応援団をしてきました。お天気もよく、桜も満開で、皆大喜びです。つかれましたがこれも大事なことです。  <ul style="list-style-type: none"> ●小さい子どもでも運転できるさまざまな乗り物が大人気で順番待ちをさせてもらいました。水陸両用の車に乗せてもらいましたがスリル満点でなかなか面白かったです。大観覧車からは伊勢湾を眺めることが出来ました。 	
4/9	金		<ul style="list-style-type: none"> ●全駅宣伝。王寺駅の南側で久しぶりに行きました。駅前のターミナルの改修で以前のように車を置くスペースがなく宣伝が出来ませんでしたが、私の車なら何とか置ける場所を見つけました、後期高齢者医療の話したら、通知が届いているらしく関心を持って聞いてくださいました。 ●中野議員と異動に伴う新聞のお願いと挨拶、核廃絶署名してもらいました。ちょうどアメリカとロシアの核兵器を3分の1削減することで合意し、調印したことが今日にニュースでしたので職員の方の関心も高くなっていました。 ●全員協議会、議会基本条例について法政大学の廣瀬克哉教授の講演を聞かせていただきました。先生は奈良の出身と聞いて、身近なかんじが増した。30人以上の議員が出席して盛況でした。いよいよ奈良県で具体化することになります。県政が1歩でも2歩でも前進できるように検討委員の一人として頑張りたいと思います。 ●県民の声を聞くという点を質問しました。基本条例がどのように県政や県民にかかわっていくのか具体的なイメージがおたがいきょうゆうできるような薦め方が必要です。先生は議会で策定する場合言っているの形が出来てから意見を聞くというやり方もあるがまだ何も固まっていない段階で意見を聞き一緒に作り上げていくこともやり方としてはあるだろうといわれました。プロセスが重要です。 ●吉野林業を考えるシンポジウムの打ち合わせ。 ●児童虐待シンポジウムのお誘い。 	
4/8	木		<ul style="list-style-type: none"> ●橿原にある雇用能力再生機構を訪問。事前をお願いしていたので所長さんをはじめそれぞれの分野の専門の方4人が対応していただきました。ここは民主党の事業仕分けの対象になっている施設ですが、今日の厳しい雇用状況の中で大事な役割を果たしています。主要な役割は1)離職者の再就職に当たった訓練。2)在職者の訓練、3)事業主支援が行われています。職業訓練を受けても就職は困難だろうと思っていましたが86%の就職率で全国1高い率と聞いて驚きました。訓練内容もその時々々の社会ニーズにあったものをカリキュラムに入れていました。家電のエコポイントなどを反映して電機工事のコースのニーズが高いようです。雇用保険を受けながら訓練を受けて再就職に行く人と、雇用保険もないけれど訓練を受けて毎月10万円の生活費を支給を受けて訓練を受ける人とあるそうです。後者の人が増えてきているそうです。施設も見学させていただきましたがすぐに実践できるようにさまざまな機械がそろっていて、民間になったら出来ないことです。 ●地元の広陵町は靴下の町として有名ですが機械を修理で切職人がほとんどいなくて町内の機械屋さんも弟子が着てなかなか技術を伝えるというところまで行かないなどがあり、この技術が伝えられなくなると古い機械は修理できず高齢者もあって廃業に追い込まれることになってしまいます。このようなところの支援は出来ないのか聞いてみましたら、訓練の委託を機械屋さんすれば、雇用能力再生機構の委託先として実習して単位を取るなども可能とのこと。地場産業のためにももっと研究活用が必要だと感じました。雇用促進住宅も23年に廃止の方向になっていますが派遣義理に合った人などが入居しており子どもの学校問題など住む場所がなくなると深刻です。政府交渉では気候と住宅の存続を求めたいと思いました。 ●安井議長に、田尻副議長の問題が連日新聞の1面に載っており、議会の責任ある立場の人のことでもあり議長から事情を聞きなり、明日の全員協議会で本人に説明してもらいなど議会の対応が必要ではないかと電話で申し入れを行いました。議長はまだ、副議長から直接は聞いていない。連絡が取れないが、議会として対応が必要というのは同じ意見とのことでした。 ●20億問題 ●林業問題 	

				
4/7	水		<ul style="list-style-type: none"> ●ニュースの原稿 ●今日のはるかくん1年生の入学式でした。大きくなったと思います。 ●桜井の県の出先に吉田市議員と挨拶、赤旗のお願い。日曜版3部と民報が増えました。県税事務所、これまで桜井独自でしたが今年度から吉野県税事務所と所長が兼務になったということです。 ●環境、景観センター。広域消防準備会 ●桜井土木事務所。いよいよ中和幹線が開通します。中和幹線は市町村ごとの道路になっており今後の管理など県で1本かが出来ないかと聞いてみました。県に市町村道を移管した場合はこれまでの県道などを市町村道に切り替えるということも起こってくるので検討中とのことでした。 ●20億問題 	
4/6	火		<ul style="list-style-type: none"> ●今井事務所の掃除と片付け、昨日机やいすを運んでくれたので助かります ●公共料金の手続き ●生活相談 介護の問題、遠方にいる親の終末期をどこで看取るのか 自分自身が経験してきたことで身につまされます ●20億問題 ●参議院選挙勝利、全県関係者の会議が開かれました。あと80日をきっています 	
4/5	月		<ul style="list-style-type: none"> ●大和高田社会保険事務所に年金問題で相談者の方といってきました。本人の記憶では全て年金をかけていて未納期間はないはずでしたが、年金の通知では昭和27年から29年まで約2年間で未納となっています。社会保険事務所の紹介記録では、年金番号の違い、名前の最後が夫なのに雄になっている、努めていた会社が違うため、本人としては第三者委員会に申し立てたいと思っており、先日自宅から年金相談センターに問い合わせたときは地元に行くようにと指導され、高田社会保険では年金相談センターに申し立てるとのことで、私が一緒に行かなければ、またこの方は手続きまで行かずに追い返されたのではないのでしょうか。結果的には来週に調査の回答を送るので第3社委員会の申し立ての申請書もつけて送るのでそれに基ついで手続きをしてくださということになりました。社会保険機構になってから人減らしなどベテランがいなくなり、また新たな制度が担当にもよく理解されていないような印象を受けました。 ●児童虐待のシンポジウムでパネラーをお願いした古川弁護士さんと打ち合わせ 	
4/4	日		<ul style="list-style-type: none"> ●馬見北3丁目自治会の総会、監査委員の報告をさせていただきました。 ●日本共産党奈良県後援会総会 全国の後援会の取り組みや県内の報告を聞かせてもらいました。 	
ページトップへ				
4/3	土		<p>晴天でした。馬見丘陵公園のウォーキングと、大野の葛城川の桜を見てきました。広陵町はとてもいいところです。御所の中垣義彦さんと初宣伝を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地元で初めての第1声。山の上から家族中で両手を振って応援してくれて、元気をもらいました。またカンパ等も頂きました。 ●中垣さんは立候補を決意したことを自身の言葉で語られ、皆さん聞いてくれました。 ●中垣さんの住んでいる地域では24年間議員が出ておらず、高齢化が進み農業の後が続かない、子どもがいらない、人口が減少するなど、地元の声を届けたいとの想い。また村上議員が9期36年間、頑張ってきた議案提案県のある2議席を確保することが財政破綻寸前の御所市でどんなに重要なのかということをお話しています。 ●葛城山麓の田園が広がる美しい地域です。こんなところで宣伝できることはとても幸せです。支援の方に聞いたら、お地藏さんのお掃除など皆さん高齢化して落ち葉を運ぶのも力を合わせないと出来ないなど大変です。人が寄ると病気のことや、死んだらどうしようということ、そんな話を中心と聞かされて中垣さんが決意したことの重みを感じました。 	
4/2	金		<ul style="list-style-type: none"> ●核兵器のない世界の署名と赤旗のお勧めで訪問。署名とカンパまで頂きました。いろいろとお話が出来てよかったと思います ●20億円不正融資の裁判 最高裁に上告していましたが、3月23日に受理したとの報告が弁護団から届きました。9割は却下されると聞いていたのでヤッターという感じです。元知事を相手に損害賠償を求める裁判になります。全国から受理のためにご支援いただいた皆様に感謝します。 ●議会報告会のまとめ ●県議団会議 政府交渉の要望を確認 ●生活相談 ……長期の入院の方の転院先を探して欲しいとのこと。 介護保険の手続きを以前紹介していましたが、それは行ったそうです。 ●久々にコーラスの練習に行ってきました。赤い花白い花、見上げてごらん夜の星を、川の流れのように、大地、始める前はエネルギーが切れ掛かっていましたが、みんなで歌ったら元気が出てきました。 	
4/1	木		<ul style="list-style-type: none"> ●今日から新しく事務所を借りることにになり、電気・ガス・水道などの手続きを行いました。主人のお母さんの命日でお参りに行ってきました ●赤旗新聞のお勧め ●1,000人を越える県庁の人事異動です。せっかくなら慣れておいたらまた次のところと大変ですが、新たなところで頑張っていたらいいと思います。 ●健全会友の役員と新入職員との交流会がありました。 	

グループごとに分かれて討論。子どものころに病院に受診していた経験のある人が多かったのに驚きました。ただ職場というだけでなくいろいろな想いをもって働いてくれることにとても励まされました。役員さんからも自分の入院の体験から、患者はわがまま、それをわかって欲しい。なき吉村先生は患者が言うのではなく、「病気が言わせているんや」といつていたなどなど。お茶とケーキで和気藹々と。この力が今後の地域医療を支えてくれる力になると思うと大いに期待が持てそうです

- 消費税導入21年目、王寺駅で生駒郡と北葛城郡合同で宣伝をしました。「共産党頑張ってや」と激励や握手

お通夜に参列、民主商工会の会員さんでお世話になりました。

[ページトップへ](#)

おもちゃ箱



[生活相談](#)